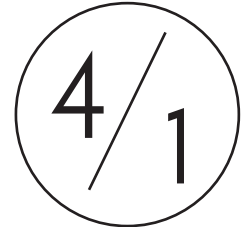


えたじま



野に山に
つくし片手に
どろんどろん

今月の表紙

菜の花畑を探検する太田結愛(ゆあ)ちゃん(大柿町深江)。通りがかった人からつくしをもらい、とても嬉しそうでした。

- 将来に備え 積極予算を編成 …… P 2～5
- 受付窓口変更 県から市へ事務移譲 …… P 6
- 加入・脱退は届出が必要 国民健康保険 …… P 7
- 一時保育を3園で実施中、し尿くみ取り業者地区割り変更、狂犬病予防接種 …… P 8～9
- 消防コーナー …… P 10

今月の内容

- まちの話題 …… P 11
- お知らせ広場 …… P 14
- 人権シリーズなど …… P 18
- 市教委だより …… P 20
- 保健行事日程・図書だより …… P 21
- ふるさと訪ね歩き・編集後記 …… P 23
- …… P 24

平成19年度は、平成18年度に作った江田島市総合計画に基づく施策推進のスタート地点になります。総合計画の各施策の中から先導性・象徴性・特色・波及効果・相乗効果などを考え、7つの主要プロジェクトを設定。次の2点を念頭におき、「選択と集中」によるさらなる事業の重点化を図りながら予算編成しました。

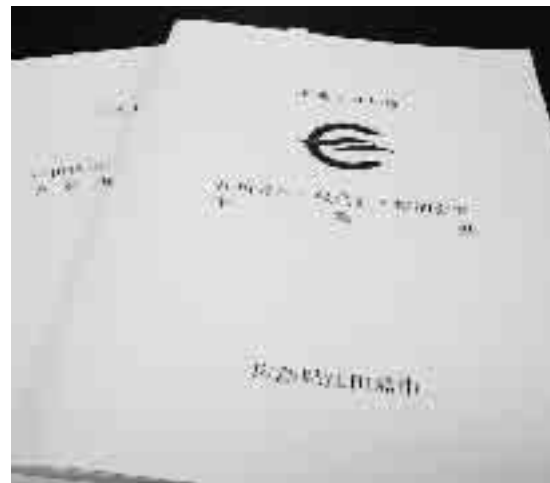
持続可能な江田島市実現のための財政基盤確立

市民の高度化・多様化・広域化する行政ニーズに的確に対応し、真の地方分権の担い

手となるため、引き続き行財政基盤の強化に取り組みます。それによりプライマリーバランス（注）の黒字化を続け、起債残高の縮減・滞納対策の充実による歳入の確保・徹底的な行政経費の縮減などで財政健全化の推進が図れる予算としています。

将来の夢、実現のための基盤づくりへの積極的投資

健全な財政基盤を確立するために、抜本的な歳出抑制を行っています。しかしその中であつても、将来の夢を実現するための基盤となる具体的



Draw up a budget
予算編成の基本方針
A basic policy

- ① 学校教育の充実・強化のための施設整備
- ② 航路やバス交通などの新交通体系の整備・検討
- ③ 市民の安全・安心や生活環境へ影響を及ぼすおそれのある問題への集中的整備
- ④ 人口減少をくいとめるための定住・交流対策推進事業

注）プライマリーバランス
歳入から市債発行額を引いた金額と、歳出から公債費（市債の元利償還金）を引いた金額の差。この数値が黒字（プラス）の場合は市債（借金）残高が減り、赤字（マイナス）の場合は市債残高が増えてしまうことになります。

本市平成19年度予算の場合（一般会計）
○歳入から市債発行額を引いた金額→140億9210万円
○歳出から公債費（市債の元利償還金）を引いた金額→132億3040万円

今回の予算を予定どおり使うと、プライマリーバランスは8億6170万円の黒字になり、借入金残高は減ることになります。

特別会計・企業会計予算額
～ 特別会計は3.2%、企業会計は5.1%減～

特別会計（10会計）は総額144億5810万円で、前年度比約4億7099万円・3.2%減となっています。
企業会計（4会計）は総額32億1852万円で、前年度比約1億7367万円・5.1%減となっています。企業経営の合理化を進めながら、市民生活の向上に努めていきます。

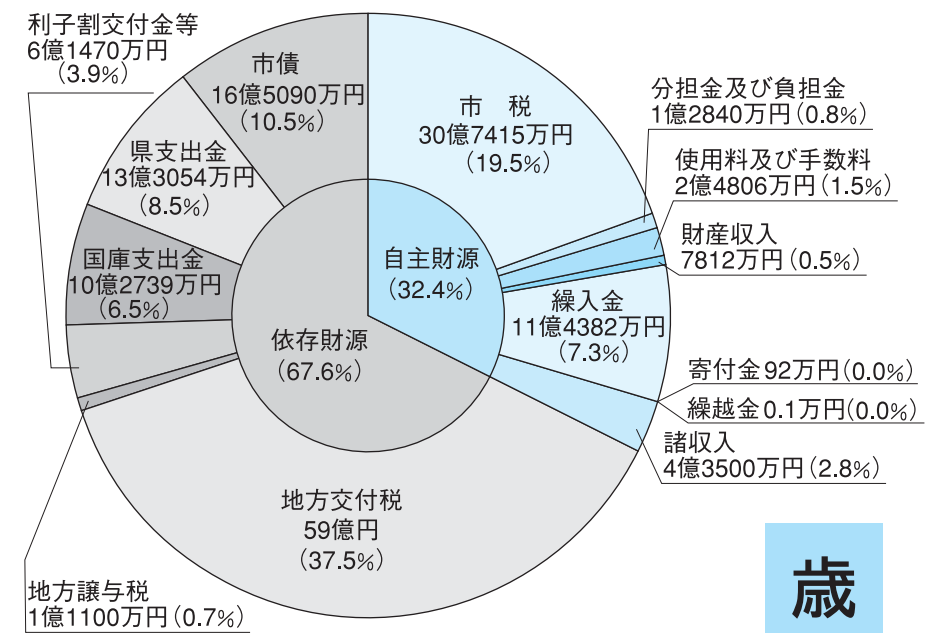
特別会計	金額
国民健康保険特別会計	45億2800万円
老人保健特別会計	52億8200万円
介護保険特別会計（保険事業勘定）	30億4800万円
介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	3090万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	6680万円
港湾管理特別会計	4570万円
漁港管理特別会計	600万円
公共下水道事業特別会計	11億800万円
農業集落排水事業特別会計	3億400万円
地域開発事業特別会計	4230万円
計	144億5810万円

企業会計	金額
公共下水道事業（能美地区）会計	5億7470万円
交通船事業会計	8億7607万円
国民宿舎事業会計	3億6524万円
水道事業会計	14億251万円
計	32億1852万円

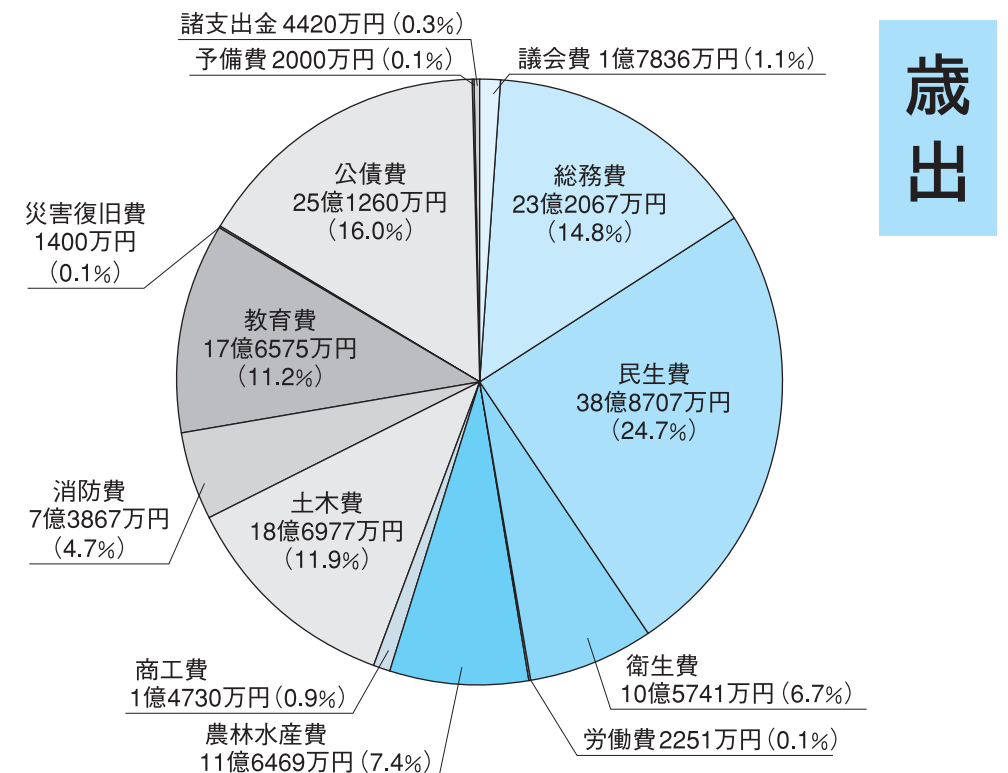
※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計

平成19年度の当初予算が、3月定例議会で議決されました。厳しい財政状況の中、総合計画をもとに主要プロジェクトを設定し、選択と集中による事業の重点化を図っていくこととし、「持続可能な江田島市実現のための財政基盤の確立」と「将来の夢、実現のための基盤づくりへの積極的投資」の2点に留意した予算編成を行いました。

その結果、一般会計の予算額は157億4300万円。前年度と比べ、7億6600万円・5.1%の増額となりました。



一般会計予算額は157億4300万円

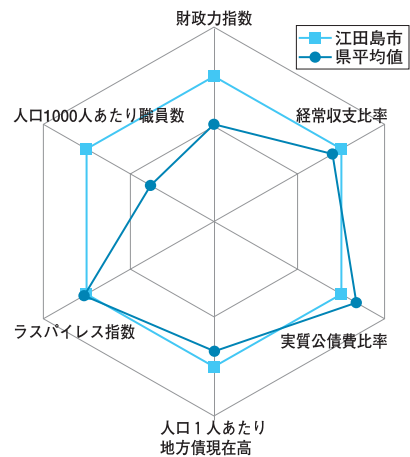


前年比
5.1%増

将来に備え
積極予算を編成

◎平成19年度江田島市当初予算

レーダーチャートで見ると…



この比較表は、県内市町の平均値を100としたときの数値をレーダーチャートで表しています。市の六角形が平均値の正六角形から外側に広がるほど状態がよく、逆に内側に狭まるほど悪い状態にあることを示しています。

これらの数値は、人口・面積・産業構造など、市町の状況に影響を受けるので一概には言えませんが、財政状況を知る一つの目安として使われています。(下は各数値の説明)

市の財政状況は？

平成17年度決算
県内平均値との比較

厳しい、厳しいといわれる財政状況。決算統計(平成17年度数値)の財政力指数、経常収支比率、実質公債費比率、地方債現在高、ラスパイレス指数、職員数の6つの項目で、江田島市と県内市町平均値を比較しました。

財政力指数・職員数の2項目
県内平均を大きく下回る

県内平均を下回っているのは、財政力指数、経常収支比率、地方債現在高、職員数で、特に数値が低いのが財政力指数と職員数です。前ページの歳入予

算にあるように、江田島市での自主財源の占める割合は32.4%と高くはありません。自主財源が低いと財政力指数も低くなり、交付税などの依存財源に頼らざるをえない状態になります。職員数は、合併した団体ほど県の平均値よりも多い傾向があります。江田島市では行財政改革の中で、職員の削減数を5年間で70人に目標設定。退職者が出た場合の新規採用抑制を行っています。改善にはもう少し時間がかかると思われます。

この数値が80%を超えると「財政構造が弾力性を失い、硬化化している」といわれます。県内平均値よりも高く、100%に近い現状で、財政構造のゆとりはない状態です。

普通会計で約220億9600万円。合併した市町や人口の少ない市町が、1人当たりの残高も多い傾向にあります。合併後、借入を抑制してきましたが、それでも県平均を上回っています。

交流と定住のまちづくりプロジェクト

- U・Iタウン等の支援

* 交流定住促進事業 交流定住推進計画策定など	408万円
----------------------------	-------
- 地域の特色を生かした観光資源の整備・活用とフィールド・ミュージアムづくり

* 江田島市観光ビデオ制作	371万円
* ロングステイ型観光促進事業	370万円

- 観光振興体制の強化

観光振興事業費	1602万円
---------	--------

学びと子育て充実プロジェクト

- 教育環境の整備

小学校施設管理費 * 柿浦小学校屋内運動場改修など	1153万円
* 江田島中学校新築事業費	5億8750万円
学校再編事業 学校再編によるスクールバス運行委託等	3368万円
自然環境体験学習交流館管理運営事業費 * シャワー整備	1790万円

- 子どもを安心して産み育てられるまちづくり

母子保健事業費	790万円
---------	-------

- 安心できる子育て環境づくり

保育園管理運営事業費	1億7566万円
幼稚園運営事業費	310万円
放課後児童健全育成事業	2890万円

3Fを生かした元気づくりプロジェクト

- 農業生産基盤・生活環境基盤の整備と農地の有効活用

有害鳥獣被害対策事業	1100万円
遊休農地解消事業	250万円
* 土地改良施設等維持管理策定業務 土地改良施設及び農地の保全整備の促進等	150万円
農道整備事業	7872万円
畑地総合整備事業	1億3560万円

- 漁場環境の再生とつくり育てる漁業の推進

水産業振興施設整備事業 県営事業負担金: 江田島湾地区水産基盤整備事業	601万円
漁業施設整備事業費 県営事業負担金: 広域漁港整備事業(柿浦漁港)等	1億1280万円
* 世上漁港施設維持管理事業	120万円

- 漁業経営の安定化

水産業施設維持管理事業費	2413万円
* 広島かき消費回復対策事業費	25万円
水産業振興対策事業	2億256万円

交通と情報の基盤づくりプロジェクト

- 骨格的な道路網の整備促進

県道改良事業	5000万円
--------	--------

- 地域内道路網のネットワーク形成

道路改良事業費	1億783万円
---------	---------

- 港湾の計画的な整備・充実と魅力づくり

港湾建設事業県負担金 県営事業負担金: 大柿鹿川港海岸(高潮)事業 他	2億6615万円
--	----------

- 日常生活と交流を支える海上交通の充実・強化

* 生活航路対策事業費 海上交通ビジョン推進, 社会実験運行補助	895万円
* 交通船事業会計繰出金	1億5000万円

- バス路線の確保・充実

生活交通路線維持事業 呉市営バス, 能美バス路線バス補助金	1億600万円
* 交通系ICカードシステム整備事業	39万円

- 電子市役所の構築と市民サービスの向上

* 市民サービスセンター運営事業	99万円
広島県権限移譲事務 * パスポート申請など県の事務を江田島市で実施	1400万円

平成19年度に行う予定の事業(一部)

江田島市総合計画では7つの主要プロジェクトを設定し、まちづくりを進めていきます。ここでは、今年度行う予定の事業の一部を、プロジェクト別に紹介します。

健康・長寿とふれあいのまちづくりプロジェクト

- 市民の健康づくり意識の高揚と活動支援

保健衛生一般事業 * 「健康江田島21」策定, * 食育広場の開催など	792万円
生活習慣病健診事業	4137万円
* 江田島支所アスベスト除去工事	3860万円
- 要介護高齢者等への総合的なサービス提供

* 後期高齢者広域連合分賦金	1078万円
----------------	--------
- 障害者の生活支援等の充実

障害者自立支援事業	3億9016万円
-----------	----------

安全・安心と環境共生の島づくりプロジェクト

- 消防体制の強化

消防施設等の整備更新 * 救助工作車(更新), * 消防ホース(更新)等	4330万円
---	--------
- 地域ぐるみで取り組む総合的な防災体制づくり

防災事業 * 自主防災会設立結成及び防災意識啓発	7134万円
* 広島県総合行政通信網整備負担金	3405万円
* 防災行政無線管理運営事業 * 防災行政無線屋外子局新設	1100万円

- 災害に強い都市構造の形成

水土保持林整備事業費	8671万円
河川改良事業	3850万円
急傾斜地崩壊対策事業費	1301万円

- 循環型社会や環境に対する意識啓発

* スtockヤード整備事業 * 旧焼却施設解体: 循環型社会形成推進交付金事業	1億3037万円
* 埋立残余容量測定委託 * 秋月処分場の埋立残余容量測定委託	935万円

- 上水道の整備

【企業会計】水道事業	2億5411万円
------------	----------
- 下水道の整備

【特別会計】農業集落排水事業	1億2950万円
【特別会計】公共下水道事業	7億3064万円
【企業会計】公共下水道事業	2億4376万円

みんなで支え合う協働のまちづくりプロジェクト

- 人権意識の高揚

人権啓発一般事業	805万円
----------	-------
- 人権教育の推進

人権教育啓発事業費	250万円
-----------	-------
- 情報の公開と市民の意見の把握・反映

広報広聴事業 * 「暮らしのガイドブック」発行	852万円
----------------------------	-------
- 市民参加と協働のまちづくりの推進

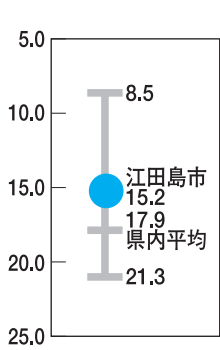
まちづくり推進事業	968万円
-----------	-------

その他

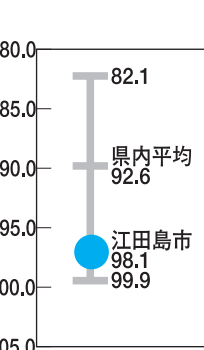
* 県議会議員選挙費	1447万円
* 参議院議員選挙費	1833万円
* 葬斎センター法面保護事業	800万円

この値が18%を超えると地方債の借入に許可が必要となり、25%を超えると地方債の発行が制限されます。県平均値を下回っていますが、今後も多額の借入に頼らない財政運営が必要です。

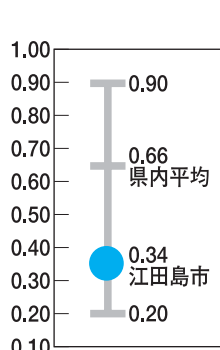
実質公債費比率



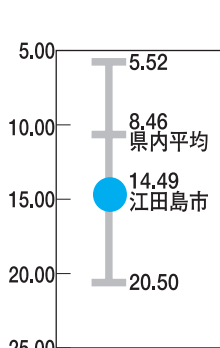
経常収支比率



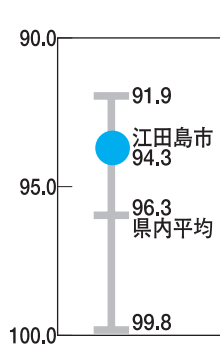
財政力指数



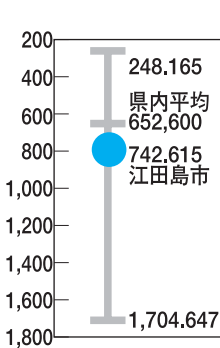
人口1000人あたり職員数



ラスパイレス指数



人口1人あたり地方債現在高



国民健康保険

加入・脱退には 届け出が必要です

☎保健医療課 医療保険係 ☎(40)3247

国民健康保険に加入・脱退する場合、届け出が必要です。加入・脱退の届け出は14日以内に行う必要がありますが、手続きが遅れた場合もできるだけ早めに本庁・支所の市民生活課窓口へ届け出てください。



国民健康保険証の色はピンク色。退職被保険者は水色の保険証になることがあります

<国民健康保険に加入する場合>

状況	届け出に必要なもの
他の健康保険に加入していない状態で、江田島市に転入したとき	<ul style="list-style-type: none"> ・届け出に来た人の身分証明書（運転免許証など） ・印鑑 ・転出証明書
他の健康保険を脱退したとき	<ul style="list-style-type: none"> ・届け出に来た人の身分証明書（運転免許証など） ・印鑑 ・社会保険等の喪失証明書や離職票などの離職日（保険の喪失日）を確認できる書類
国民健康保険に加入していて、子供が生まれたとき	<ul style="list-style-type: none"> ・届け出に来た人の身分証明書（運転免許証など） ・印鑑・母子健康手帳
生活保護を受けなくなり、他の健康保険にも加入しないとき	<ul style="list-style-type: none"> ・届け出に来た人の身分証明書（運転免許証など） ・印鑑 ・生活保護廃止決定通知

※厚生年金、共済年金などを受給している75歳未満（老人保健法の適用を受けている場合を除く）の人は、退職被保険者に当てはまる場合がありますので、年金証書をお持ちください。また、同じ世帯内で、すでに江田島市の国民健康保険に加入している人がいる場合は、その人の国民健康保険証もお持ちください。
 ※届け出が遅れると、国民健康保険資格を取得した月までさかのぼって国民健康保険税を納める必要があります。

<国民健康保険を脱退する場合>

状況	届け出に必要なもの
会社などで他の健康保険に加入したり、他の健康保険の被扶養者になったりしたとき	<ul style="list-style-type: none"> ・届け出に来た人の身分証明書（運転免許証など） ・印鑑 ・国民健康保険証 ・新たに発行された健康保険証
国民健康保険に加入している人が死亡したとき	<ul style="list-style-type: none"> ・届け出に来た人の身分証明書（運転免許証など） ・印鑑 ・国民健康保険証
国民健康保険に加入している人が、生活保護を受け始めたとき	<ul style="list-style-type: none"> ・届け出に来た人の身分証明書（運転免許証など） ・印鑑・国民健康保険証 ・生活保護開始決定通知

※江田島市から転出する場合、転出の届け出をすることで被保険者の資格を喪失することになります。届け出の際に保険証は返却してください。また、上記の場合を除き、個人的意思で国民健康保険から脱退することはできません。

70歳になると高齢受給者証を交付します ～手続きは不要～

70歳になると、医療機関へ支払う医療費の自己負担割合などが変わる場合があります。これは70歳の誕生日の翌月（1日が誕生日の場合は誕生月）から対象となり、所得などに応じて自己負担割合が記載された高齢受給者証が交付されます。保健医療課から誕生月の末日までに届くよう郵送しますので、手続きは必要ありません。医療機関にかかる際には、窓口で保険証と一緒に高齢受給者証を提示してください。



高齢受給者証は灰色。所得に応じて、医療費の自己負担割合が記入されています

4月1日から受付窓口が変わります

※一部は6月4日から

今まで広島県が行っていた事務・権限の一部が本市に移るため、4月1日（旅券に関する事務は6月4日）から受付・お問い合わせ先などの窓口が変わります。

<4月1日から担当窓口が変更になる事務の一覧>

県から市に移される事務	事務の担当窓口
○原子爆弾被爆者の健康診断、保健指導、各種相談の実施	福祉保健部 保健医療課 ☎(40)3247
○精神障害者の社会適応訓練事業に関する事務	福祉保健部 社会福祉課 ☎(40)3177(代)
○野生生物に関する事務	産業部 農林振興課 ☎(40)2769
○鳥獣の捕獲、鳥類の卵の採取などの許可（ツキノワグマ・希少種を除いた、有害鳥獣の捕獲を目的とするものに限る）	
○広島県自然環境保全条例に関する事務（特別地区内の行為の許可など）	
○広島県自然海浜保全条例に関する事務（禁止行為の届出受付など）	土木建築部 建設課 ☎(40)2772
○2級河川の維持修繕	
○2級河川の河川改良等の工事实施	
○急傾斜維持修繕	【平成19年6月4日から】 市民生活部 市民生活課 ☎(40)2764 ※下段に関連記事
○旅券に関する事務（一般旅券の申請受理・交付など）	
○火薬類取締法に関する事務（火薬類の製造・販売営業の許可など）	消防本部 予防課 ☎(40)0353 ※広報えたじま第29号に関連記事
○高圧ガス保安法に関する事務（高圧ガスの製造、貯蔵所の許可・届出受付など）	産業部 商工観光課 ☎(40)2771
○商工会法に関する事務（定款変更、合併の認可など）	
○大規模小売店舗立地法に関する事務（新設又は変更の届出の受付など）	土木建築部 都市整備課 ☎(40)2211(代)
○土地区画整理事業に関する事務（個人施行者の施行認可、組合の設立認可など）	
○市街地再開発事業に関する事務（個人施行者の施行認可、組合の設立認可など）	

6月4日(月)以降、本市に住民登録のある人は、市役所(本庁)でパスポートの申し込み・受け取りをすることができます。
 県旅券センター(広島・福山・三次)は、6月1日(金)で閉鎖されます。それまでに申請されたパスポートも、6月4日(月)以降に受け取る場所は、市役所(本庁)窓口になります。
 ただし、海外で親族が災害に遭うなどして、緊急にパスポートが必要になった場合は、県旅券センターで取り扱います。
 ※パスポートの申請用紙・申請案内は、支所・出張所にも置いてあります。



パスポートには表紙が赤色と紺色とがあり、有効期限が異なります(赤色は10年、紺色は5年)。申請日に20歳未満の人は、5年のパスポートしか申請できません。

☎市民生活課市民係
 ☎(40)2764
 県旅券センター(広島)
 ☎082(513)5603

パスポート窓口
 県から市へ(6月4日から)

愛犬に注射1本

◎犬の登録・狂犬病予防注射
 環境課環境衛生係 ☎(40) 2768

犬の登録・狂犬病予防注射を次の日程で行います。生後90日を超える犬を新たに飼い始めた人は、犬の登録と狂犬病予防注射を行わなければいけません。
 なお、実施日以外にかかりつけの動物病院などで注射した場合は、必ず注射済証明書を市役所本庁・支所へ提出してください。
 (証明書を提出していないと、注射したことになりません。)

料金表

- 生後90日を超える犬を新たに飼いはじめた場合
 ↓3,000円(新規登録代・生涯1回のみ)
- 右表の場所で注射した場合↓2,500円(注射料金)
- 右表の場所で注射した場合と、病院などで注射して証明書を持ってきた場合 ↓550円(済票交付手数料)

代金の例(ケース別)

- 新たに登録した犬が注射した場合 →6,050円
- 新たに登録した犬が病院などで注射して、証明書を持ってきた場合 →3,550円
- すでに登録している犬が注射した場合 →3,050円
- すでに登録している犬が病院などで注射して、証明書を持ってきた場合 →550円



ちゃんと登録して、予防注射届出をしてね!

狂犬病は…

発症すると、不安感・頭痛・恐水発作・麻痺・呼吸不全などの症状が現れます。動物に噛まれるなどして感染し、死亡率がほぼ100%の病気です。現在流行していないからと予防注射をしないと、再びまん延する恐れがあります。

犬の登録・狂犬病予防注射日程表

月日	場所	時間
5月8日(火)	能美町 高田出張所	午前10時～10時40分
	市役所本庁	午前10時55分～11時50分
	能美町 鹿川出張所	午後1時10分～2時10分
5月10日(木)	大柿町 飛渡瀬老人集会所	午前9時50分～10時50分
	柿浦消防屯所	午前11時10分～11時30分
	厚生文化センター	午前11時40分～11時50分
5月22日(火)	大柿町 大君消防屯所	午後1時10分～2時
	大柿町 深江連絡所	午前9時50分～10時30分
	大柿町 呉農協大古支店	午前10時50分～11時50分
5月24日(木)	江田島町 大柿支所	午後1時10分～2時
	江田島町 江田島支所	午前9時50分～10時50分
	江田島町 小用消防屯所	午前11時10分～正午
5月29日(火)	江田島町 秋月出張所	午後1時10分～1時50分
	江田島町 鷲部公民館	午後2時～3時
	江田島町 切串出張所	午前9時50分～10時50分
	江田島町 エセギ会館	午前11時～11時20分
	江田島町 大須コミュニティホーム	午前11時30分～正午
	江田島町 幸ノ浦老人集会所	午前1時10分～1時20分
5月31日(木)	沖美町 津久茂出張所	午後1時30分～2時
	沖美町 宮ノ原公民館	午後2時10分～3時
	沖美町 三高支所	午前9時45分～10時30分
	沖美町 美能説教所	午前10時45分～11時
6月3日(日)	沖美町 是長消防屯所	午前11時15分～11時30分
	沖美町 沖美支所	午後1時10分～1時40分
6月3日(日)	江田島町 江田島公民館	午後1時～2時30分

※5月10日(木)の飛渡瀬老人集会所は、江南地区を含む。

6月3日(日)の江田島公民館は、予防注射前にしつけ教室を実施します。(午前10時～正午)

一時保育事業を3園で実施中 ～リフレッシュ保育サービスを開始～

環境課保育係 ☎(40) 3177(代)

市では、保護者の短期間就労や通院・入院などの場合に、市内3保育園(小用・中町・飛渡瀬)で子どもを一時預かりする事業(一時保育事業)を実施しています。

4月からはリフレッシュ保育サービスとして、育児にストレスを感じてリフレッシュしたいときなどにも利用できるようになりました。

利用対象児童

市内に住所があつて実際に居住し、保育園に入園していない就学前の児童(満1歳以上)

実施保育園

- 小用保育園(江田島町小用一丁目15番1号)
☎(42) 1626
- 中町保育園(能美町中町2322番地1)
☎(45) 2220
- 飛渡瀬保育園(大柿町飛渡瀬80番地1)
☎(57) 2326

保育利用理由・期間

利用理由	保育期間
①就労・職業訓練・就学など	対象児童1人につき、1カ月に14回以内
②傷病・災害・事故・出産・看護・介護・冠婚葬祭など	
③育児に伴う心理的・肉体的負担解消	対象児童1人につき、1カ月に4回以内

※①、②と③の理由を併用する場合は、対象児童1人につき1カ月に14回以内

保育期間など

開設日	一時保育する日時
・日曜日、祝日 ・12月29日～1月3日を除く日	(月曜日～金曜日) 午前8時～午後4時
	(土曜日) 午前8時～正午

保護者負担金(1人1回当たり)

- 3歳未満の児童(日額) …2,000円
- 3歳以上の児童(日額) …1,600円
- ※ただし、1日の保育時間が4時間以内の場合は、1人1回当たりの負担金額は上記の2分の1

負担金支払方法

1カ月間の利用分を納付書で納めます。納付書は、利用月の翌月初旬に郵送します。

申込受付

利用日の5日前までに、福祉保健部児童福祉課(保育係)か実施保育園(小用・中町・飛渡瀬)へ申込書類を提出してください。

申し込みに必要な書類

- ・一時保育申込書(児童1人につき1枚)
→児童福祉課と実施保育園に置いてあります。
- ・就業証明書など、理由の事実が確認できるもの
※承諾後に利用を辞退する場合は、一時保育辞退届を提出してください。

入園決定

書類審査後、保護者に通知します。ただし、緊急性を要すると認められる場合はこの限りではありません。
 ※保育園の定員に余裕がない場合は、入園できない場合がありますので、ご了承ください。

し尿の汲み取り業者 地区割りを変更

環境課廃棄物対策係 ☎(40) 2768

4月1日から、し尿の汲み取り・浄化槽清掃を行う地区の割り振りを変更しましたので、し尿汲み取り・浄化槽の清掃を依頼する場合は、次の業者に連絡してください。

＜4月以降の各地区し尿くみ取り・浄化槽清掃担当者＞

江田島町…中央・鷲部・切串(1・2・3丁目)・秋月(2・3丁目)	(株)ヒロセイ環境 ☎(42) 0631
江田島町…江南・小用・津久茂・宮ノ原・大須・幸ノ浦・切串(4・5丁目)・秋月(1・4丁目)	(有)江能環境整備 ☎(57) 3998
大柿町…飛渡瀬・柿浦・大君・大原(県道柿浦～深江線南側)	
能美町・沖美町全域	能美衛生(有) ☎(45) 2242
大柿町…深江・小古江・大原(県道柿浦～深江線北側・沖野島)	



1



2



3



- ①イベント前、沖小児童が「YOSAKOIおきみ」を披露
- ②走った後は、焼きガキをおなかいっぱい食べました
- ③会場内にごみステーションを設営してごみを分別。三高小児童は、車いす寄付のためのプルタブ集め協力を呼びかけました。

今年も大盛況 かきカキマラソン

3月4日(日)、沖美町高祖の埋立地で第30回沖美かきカキマラソン大会が行われ、約1500人のランナーが参加しました。三高中学校前から沖美町是長方面へ向かい、折り返すコース(10km、5km、3km)を疾走。ゴール後はカーネーションやスイートピーが渡され、焼きガキの食べ放題に舌鼓を打ちます。会場内には地元特産品などを販売するお店も並び、今回も大盛況のうちに幕をおろしました。



植樹した木は約2.5m。みんなで協力して作業をしました

豊かな海は豊かな森から ~桜の植樹~

3月10日(土)、小用小学校の児童・保護者など約40人が、鹿川水源地(能美町)の風の広場にヒマラヤザクラを10本植樹しました。これは、市水産物等販売協議会が県みどり推進機構江田島支部と協力し、昨年から行っているものです。

始める前に植樹の手順を確認。「どのくらいいたら花が咲くんかね」「元気に育ってくれたらいいね」と花をつけた姿を想像しながら、約40分かけて作業を終えました。



一足早く花をつけた桜もあり、参加者の目を楽しませていました

「春」はもうすぐ~のうみグリーンウォーキング~

3月21日(水)、能美海上ロッジ前をスタート・シーサイド温泉のうみをゴールに「のうみグリーンウォーキング」が行われました。参加者は約800人で、市外からも多くの方が江田島へやってきました。コースはファミリーコース(約5km)とチャレンジコース(約12km)の2つを用意。コースの途中にはつぼみが開き始めた桜の木もあり、春の訪れを感じながらのウォーキングとなりました。

江田島市

消防コーナー

古鷹山で林野火災訓練

2月25日(日)午前10時から、古鷹山(江田島町・394m)で林野火災防御訓練を行いました。この訓練は、毎年2月末に消防本部・消防団合同で行っています。



頂上に向かってホースを延ばす消防団員。その長さは1,350mに及んだ。

ら頂上までホースを延長し、消防ヘリで山頂付近への可搬ポンプを搬送。山頂から放水を行いました。今年、昭和53年6月に1,000haを消失した古鷹山林野火災から29年。今回の訓練で得られたデータは、来年度策定予定の「江田島市林野火災警防計画」に活用します。

放火を防ぐために

本市消防本部管内で平成18年中に起きた火災件数22件のうち、「放火」や「放火の疑い」による火災が7件で、全体の約32パーセントを占めました。今年もすでに2件、放火での火災が起きています。放火火災を防ぐためには、一人ひとりが放火対策に心がけるだけでなく、地域全体として放火されない環境を作ることが大切です。

- 建物による火災防止対策
建物の周囲に燃えやすい物を置かない。
- 建物の施錠管理を行い、外部からの侵入を防ぐ。
- 照明器具などを設置して、暗がりをつくらない。
- ごみは指定された場所、日時以外は出さないように心がける。
- ごみ集積場所の環境づくりを地域で行う。
- 不用意に車を放置しないように心がけ、ボディーカーには防炎製品を使用する。
- 車内に侵入して放火するケースもあるので、車両の施錠をしっかり行う。

消防フォトコンテスト

受賞作品決定

1月7日(日)に開催された、平成19年江田島市消防出初式のフォトコンテストに市内外から18人68点の応募があり、審査の結果、受賞作品が次のとおり決まりました。

赤バイ隊の活動がテレビに



テレビ取材に対応する赤バイ隊員

2月21日(水)に消防活動二輪隊(赤バイ隊)がテレビ新広島の取材を受け、その様子が3月11日(日)にテレビ放映されました。

赤バイ隊は、昨年8月に発足しました。遠隔地になる場所への救急隊到着所要時間を8分以内にすることを目的に、隊員8人(本署4人、出張所4人)で構成。テレビ放映では、災害時の情報収集、初期消火、応急処置などの任務を紹介しました。

- 江田島市長賞 (敬称略) 濱岡 晶子
- 江田島市議会議長賞 仙波 浩司
- 江田島市消防本部消防長賞 南川 奎二
- 江田島市消防団長賞 杉原 遼



市長賞の「白帽の下にて」(濱岡晶子さん)

火災・救急・救助は119番へ

- お問い合わせ先
- 消防本部・消防署 ☎(40)0119
 - 能美出張所 ☎(45)4739
 - 災害テレホンガイド ☎(42)3119

平成19年2月末 火災・救急件数

火災	3件(4)
救急	105件(225)

消さないであなたの心の注意の火。





全国小学生作文コンクールで入選

第15回全国小学生作文コンクールで尾田海玖里くん(沖小1年)が入選をはたし、3月23日(金)に江田島警察署で表彰伝達式が行われました。



卒業記念に植樹

3月9日(金)、切串小学校緑の少年団6年生の皆さんが、卒業記念として校庭にシャリンバイを2本植樹しました。元気に育つといいですね。



寄付に感謝

3月12日(月)に中国化薬株式会社の高額寄付(写真上・1,000万円)、3月14日(木)に読売クラブ株式会社の土地・建物寄付(写真下・大柿町深江地積合計約115ha)受納式が行われました。曾根市長は「ご好意に感謝し、大切に使用させていただきます」と述べ、感謝状を贈呈しました。

島内を駆ける

～江田島市駅伝～

2月19日、第30回江田島市駅伝大会が行われ、市内外から37チームが参加しました。男子は7区間15.6km、女子は5区間11.3kmで争い、沿道からは声援が送られていました。結果は次のとおりです。



	一般男子の部	中学男子の部	中学女子の部
1位	田岡運送A	能美中学校陸上部	能美中学校陸上部
2位	県立広島工業高校	江田島中学校陸上部	SaySayクラブ
3位	広島鉄人会A	三高中学校	江田島中学校陸上部



家族でたすき渡しも

～ファミリーマラソン～

3月18日(日)、国立江田島青少年交流の家グラウンドで第1回江田島市ファミリー駅伝大会(江田島市陸上競技協会主催)が行われ、計25チームが参加しました。結果は次のとおりです。

	小学生男子の部	小学生女子の部	ファミリーの部
1位	ジェット	大柿陸上クラブ	大柿陸上クラブ
2位	ジェット・ドラゴンズ	江小プリティガールズ	元気マンマンチーム
3位	ロデオチーム	明神チーム	耕田ファミリーズ

100人が参加

～自主防火組織リーダー育成研修会～

3月8日(木)、農村環境改善センターで自主防火組織リーダー育成研修会(県主催)が行われました。この研修会は、市内の自主防火組織・今後自主防火組織を結成しようとする団体の構成員の防災意識向上を図り、災害発生時に素早く対応できる指導者の養成を目的としています。

当日は、呉市からの聴講者を含め計100人が参加し、講師の一言一句に耳を傾けていました。今後、自らの地域を自らの手で守るために、自主防火組織のより一層の充実・強化が期待されます。



飼育に使う小屋や道具は、主に沖小・小用小からのもの。大君空山会の皆さんが中心となって製作しました。

3月7日(木)、沖小学校で飼育していたクジャクのピッピが、大君小学校へ引っ越しました。これは、閉校に伴い沖小が引き取り手を探していたところ、大君小から申し出があり実現したものです。同日行われたお別れ式では、沖小6年の中田 幸男くんが「ピッピの行き先が決まって安心しました。大君小でも大切に育ててください」とお礼の言葉。これに対し大君小6年の奥井 ゆうきさんは「これからもピッピという名前で育てていきます。近くにきたら立ち寄ってください」と呼びかけました。

3月11日(日)には大君小でお披露目会を行い、同校児童や保護者・地元住民など約100人が集合。これから一緒に学校生活を送る仲間に、子どもたちは興味津々のまなざしを向けていました。



↓千本桜の木は、かなり大きくなっているので、枝を切るのに一苦労

↑道端から捨てたと思われるごみ。一つずつ拾い集めました



クジャクの「ピッピ」がお引っ越し

～沖小から大君小へ～



(上写真)沖小で行われたお別れ式では、両校の飼育委員ががっちり握手

(下写真)ピッピを車に載せ、大君小へ。「元気だね」と沖小児童が手を振ります

真道山お助け隊が活躍

3月10日(土)、真道山千本桜お助け隊員約25人が、真道山千本桜の手入れや周辺の清掃活動を行いました。

千本桜の中には「テング巣病」という病気にかかっている木が多くあり、放置すると花が咲かなくなる恐れがあります。このため、病気の枝を切除し切り口を殺菌しました。併せて、周辺に捨てられているごみや不法投棄物を拾い集め、環境美化にも努めました。

お詫びと訂正

「広報えたじま」第29号に、次のとおり誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

○3ページに掲載した宮ノ原小学校集合写真は、全員が掲載されていませんでした。再度写真を掲載します。



○3ページの記事中、沖小学校の児童数は28人となっていました。26人の誤りでした。

○15ページで紹介したイベント「カキを食へにぎん祭(さぎ)」は、沖漁協(沖美町岡大王)が主催し、三高・美能・鹿川漁協が協力して実施されたものでした。記事では「三高・美能・鹿川漁協が企画」と誤った表現を用い、イベント実施に当たり尽力された関係者に不快な思いをさせたことを深くお詫びするとともに、記事の訂正をいたします。



ふれあいホールは367席あり、けんみん文化祭などの各種行事を行う場所として利用されています。

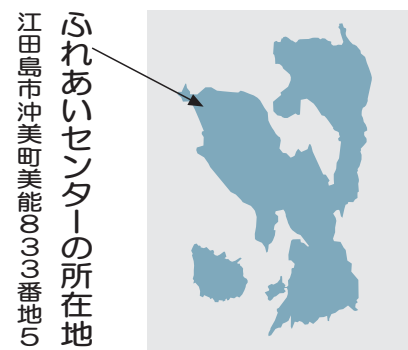


お風呂は大人(中学生以上)1回200円、子ども(小学生)1回100円で利用できます。(小学生未満は無料)



ご利用ください 沖美ふれあいセンター

◎沖美ふれあいセンター ☎(47)1000



ふれあいセンターの所在地
江田島市沖美町美能333番地5

沖美ふれあいセンターは、地域福祉の拠点として、芸術・文化・交流の場として親しみやすい機能的な充実した施設です。同センターはふれあいホールや視聴覚室・和室などがあり、研修や発表などの利用に便利です。

開館時間 午前9時～午後5時(入浴は午前10時～午後4時)

休館日 原則として、祝日と12月28日～翌年1月5日

利用方法 ふれあいセンター窓口で、申請書を提出してください。電話で申し込み場合は、利用日当日までに申請書を提出する必要があります。

※利用料金など詳しくは、沖美ふれあいセンターまで。

チームもフロントもファンも、そしてその全ての人々が、ひとつの目標を成し遂げるためひとつの方向に向かう「ALL-IN」。ブラウン監督を筆頭に選手、ファン、地域が一体となり、優勝に向け頑張っている「広島東洋カープ」を広島広域都市圏で一緒に応援しましょう。

日時 5月19日(土) 午後2時試合開始

対戦相手 東京ヤクルトスワローズ

試合会場 広島市民球場

受け付け 午後2時までに、球場正面入口付近の広島広域都市圏コーナリーに集合。受付後にチケットなどを配ります。

※観戦場所は1塁側2階B指定席。参加者全員に、カープグッズ、抽選でサインボールをプレゼント。

募集人数 300人(申込多数の場合は抽選・小学生以下は大人の同伴が必要)

参加費 1人2,500円(3歳未満は無料。弁当・飲物代含む)

申し込み 往復ハガキに、参加者全員(5人まで)の住所・氏名・年齢・電話番号(当日連絡可能な番号)を記入し、広島広域都市圏形成懇談会へ送付してください。

申込期限 4月20日(金)(当日消印有効)

参加者の決定 5月2日ごろ返信ハガキで通知しますので、5月11日(金)までに参加費を振り込んでください。振込手数料(1組につき60円～150円)は、参加者負担です。

申し込み先 〒730-8586 広島市中区国泰寺一丁目6番34号 広島広域都市圏形成懇談会(広島市企画調整部内)

TEL082(504)2016
FAX082(504)2029



みんなの声援が力になる

カープ応援デー実施

◎企画振興課企画係 ☎(40)2762

緑の募金に御協力を

自然は私たちの共有の資産

◎広島県みどり推進機構江田島支部事務局(農林振興課内) ☎(40)2769



地球の温暖化や深刻な環境問題が注目されている現在、森林の整備や緑化の推進がとて重要になってきました。森林は、建築材や紙の材料になるだけでなく、空気中の二酸化炭素を吸収し、動物に欠かせない酸素を作ります。また、山や森に降った雨水を蓄え、土砂崩れや洪水を防ぐという大切な役割も担っています。

今年から、5月4日が「みどりの日」として国民の祝日となり、自然に親しむとともにその恩恵に感謝し豊かな心を育む日となりました。また、4月15日から5月14日までの期間を「みどりの月間」に設定し、全国で「みどり」に関するさまざまな行事が行われます。郷土の森林保全や緑化の推進に緑の基金が使用されています。かけがえのない郷土の緑、地球の緑を守るため、緑の募金にご協力をお願いします。

県民だよりを

新聞折込で配布

◎情報政策課広報統計係 ☎(40)2763
広島県総務部広報室 ☎082(421)6310

広島県が発行する「ひろしま県民だより」ふれあい」

は、これまで自治会を経由して配布していましたが、自治会の負担軽減を目的に、5月号から新聞折込で配布することとしました。

新聞未購読で県民だよりの郵送を希望する場合は、広島県総務部広報室へご連絡ください。また、県民だよりは本庁・支所・出張所にも備え付けています。

消費生活相談ファイル

◎危機管理課生活安全係 ☎(40)2218

～ 敷金返還トラブル ～

＜相談内容＞

3年住んだ賃貸アパートを退去するとき、不動産会社から「ハウスクリーニング代と畳表・襖・クロスの張り替え費用として、15万円を敷金から差し引く」と言われた。部屋はきれいに使用していたし、掃除はきちんとして出たのに、敷金がほとんど返ってこないのは納得できない。

＜アドバイス＞

借家を退去する時、借主には建物の原状回復義務がありますが、これは入居した当時の状態に戻すという意味ではありません。

国土交通省が示している「原状回復をめぐるガイドライン」によると、経過年数や通常の使用による傷や汚れなどの修繕費はすでに家賃に含まれており、借主の故意や不注意によって生じた傷や汚れについてのみ、借主に原状回復義務が発生するとされています。たとえば、日焼けによる畳・クロスの変色やテレビ・冷蔵庫の後部の黒ずみなどの修繕費や、次の入居者を確保する目的で行う化粧直しのためのハウスクリーニングやリフォームなどは、貸主が負担することになっています。

相談者には、「ガイドライン」をもとに貸主と交渉するよう助言し、話し合いで解決できない場合は、少額訴訟制度を利用する方法もあることを説明しました。

トラブルを防止するためには、入居・退去する時、貸主立会いで傷や汚れがないか部屋の状態を確認し、写真などを撮り、話し合いの結果を記録に残しておきましょう。契約書の内容をよく確認し、退去時の費用負担などを定めた特約条項にも注意しましょう。

出生 (敬称略) ※掲載を希望される場合は、情報政策課へご連絡ください。

江田島町 (町別50音順)
 鍵山 政樹(切串・3/1) 濱野 和音(切串・2/11)
 久岡 侑羽(中央・2/13)
能美町
 山本 愛実(鹿川・2/26)
沖美町
 河畑 聡(三吉・3/2)

死亡 (敬称略) ※掲載を希望されない場合は、情報政策課へご連絡ください。

江田島町 (町別50音順)
 石田 勝美(切串・91歳) 泉 保(秋月・82歳)
 伊勢木マサ子(中央・81歳) 宇根川ミスエ(中央・91歳)
 尾川ミスコ(切串・87歳) 沖 智恵(宮ノ原・71歳)
 奥村 俊子(鷲部・87歳) 尾下トキハ(津久茂・94歳)
 木多 香(宮ノ原・85歳) 坂本ミサコ(切串・93歳)
 佐藤恵美子(小用・54歳) 佐藤だりあ(小用・2歳)
 谷本トシコ(中央・79歳) 中下 美敏(小用・82歳)
 西山 幸枝(秋月・89歳) 古本 剛三(切串・68歳)
 堀本 鶴子(鷲部・80歳) 前浜 定市(小用・91歳)
 森田 照子(江南・63歳)
能美町
 神門 正司(鹿川・66歳) 杉井 静江(鹿川・88歳)
 中本フジノ(鹿川・90歳) 原 鴻三(鹿川・93歳)
 服部モモヨ(中町・85歳)
沖美町
 後河内千秋(美能・60歳) 川尻 秀行(三吉・84歳)
 花崎 春美(岡大王・74歳) 原田 茂(是長・88歳)
大柿町
 榎田トシエ(飛渡瀬・81歳) 胡子 博士(柿浦・87歳)
 久保井ハツミ(大君・97歳) 住岡ヨシノ(飛渡瀬・96歳)
 高田 忍(大原・73歳) 畑本 初一(深江・95歳)
 濱井 朝子(柿浦・95歳) 本田フサノ(飛渡瀬・101歳)
 山下 里士(柿浦・89歳) 山中 稔(柿浦・76歳)

寄付 (敬称略) ~ ありがとうございました ~

奨学金として
 山中 幸盛(大柿町柿浦) 川尻 將文(神奈川県川崎市)
老人福祉費寄付金として
 小島 祐一(江田島町幸ノ浦) 住本 一成(江田島町中央)
社会福祉費寄付金として
 川本 ミキヨ(江田島町鷲部) 石上 忠(江田島町小用)

江田島市の人口と世帯数

	男	女	計	世帯数
江田島	5,670	5,660	11,330	5,637
能 美	2,877	3,264	6,141	2,704
沖 美	1,853	2,082	3,935	1,911
大 柿	4,076	4,512	8,588	3,895
全 体	14,476	15,518	29,994	14,147

(平成19年2月末日現在)

制度内容
 学生本人の前年の所得が一定の所得以下の場合、在学期間中の保険料納付が猶予されます。また、社会人になってから後払い(追納)でき、万一の保障(障害基礎年金や遺族基礎年金)も受けることができます。

**学生納付特例制度
 毎年度申請が必要**

対象者
 大学(大学院)・短大・高等学校・高等専門学校・専修学校・各種専門学校に在学する20歳以上の学生・生徒(夜間・定時制課程や通信制課程も対象です)
申請方法
 本庁・支所市民生活課にある申請用紙に必要事項を記入し、提出してください。
 ※昨年申請していても、本年度申請する必要があります。

持ってくるもの
 年金手帳、印鑑、学生証のコピー(学費の領収書も可) ※会社などを退職して学生になった場合は、離職票か雇用保険受給者資格証を持ってきてください。
承認期間
 4月〜翌年3月
保険料未納は受給制限も
 20歳以上であれば、誰もが国民年金の加入被保険者となり保険料を納めなければなりません。保険料を未納のままにしておくと、障害や死亡といった不慮の事態の場合、障害基礎年金や遺族基礎年金が

受けられません。
**基礎年金番号と
 年金手帳**
 平成9年に基礎年金番号を統一
 平成9年1月から基礎年金番号制度が実施され、これまで加入する制度(国民年金・厚生年金保険・共済組合)ごとに付けられていた記号・番号が、基礎年金番号に統一されました。これにより、基礎年金番号は全ての制度に共通して使用され、国民年金受給者にも変更も番号に変更も

ありません。また、平成9年1月以前に年金手帳を交付されている人は、基礎年金番号通知書を送付していますので、年金手帳に貼り付けて保管してください。
年金手帳が2通以上ある場合
 場合によっては、加入する制度ごとに付けられていた記号・番号が、基礎年金番号に統一されておらず、年金手帳を2通以上持っていることがあります。この場合は、「記号番号重複取消届」が必要です。詳しくは本庁・支所市民生活課まで。

年金だより

☎市民生活課
 保険・福祉係
 ☎(40)2764

『人権シリーズ』 みんな素敵なオンリーワン⑳ ~ 自他を大切にできる児童育成を目指して ~

三高小学校では、平成17年度と18年度の2年間、文部科学省の人権教育指定校を受け、人権教育の研究に取り組んできました。

など技能の育成」に焦点を当て、自分の人権を守り、他の人の人権を守ろうとする児童(「自他を大切にできる児童」)の育成を目指しています。

人権教育で児童に身につけさせる三つの要素、「人権感覚や感性といった〈心〉の育成」、「人権に関する知識の学習指導」、「コミュニケーション能力

ここでは、実際にどのような取り組みをしているかを紹介します。



人権感覚や感性といった〈心〉の育成<道徳の時間>

4年生の道徳の時間の様子です。役割演技を取り入れて、登場人物に自分を重ね、学習を進めています。読み物資料の登場人物やゲストティーチャーなどとの出会いから自分の生活を振り返り(自分をみつめ)、より高い価値に気づき、生き方を学ぶ時間です。ねらいに迫るため、資料の提示や発問、指導方法などを工夫しています。

コミュニケーション能力など技能の育成<特別活動>

5年生の授業の様子です。しずかちゃん(ドラえもん)の登場人物のような自他を大切に話しかけられるよう取り組んでいます。人間関係を築くには、コミュニケーション能力が必要です。相手の気持ちを受け止めながら、自分の気持ちも伝えられる力を身につけることが大切です。そのために、アサーショントレーニング(話し方の練習)を行っています。



人権に関する知識の学習指導<教科指導>

6年生の社会の授業の様子です。学校生活と基本的人権や義務との関わりを考える活動を通して、憲法で定められた基本的人権や義務について理解するというねらいの学習をしています。子どもたちはグループで話し合い、学校生活と基本的人権や義務との関わりを考えることができました。



*この内容に関する感想・意見は、学校教育課(☎40-3036)まで

環太君! 何時までたっても『ごみステーション』の利用マナーが悪いね!!

ごみステーション利用はルールを持って
 ⑤環境課 廃棄物対策係
 ☎(40)2768

ごみステーションは、ごみの堆積場ではありません。いつもごみが出されていると、付近の人が大変不愉快な気持ちで生活することになります。今一度まわりの人たちの気持ちになり、お互いにすがすがしく生活しましょう。

そうだね! 最低限の決められたルールは、守らないと駄目だね。自分たちの地域は自分たちで綺麗にしないとイケないネ!

きりくしふれあい祭り

【3月4日】

切串公民館と切串地区の各団体が協力して毎年開催されていて、今年は第10回記念として餅まき大会や焼きカキの無料サービスなどが行われました。会場では、切串小学校の児童によるリサイクルバザーや野菜の即売会・芸能発表などが行われ、多くの人にぎわいました。



大柿公民館まつり

【3月3・4日】

展示コーナーでは色々な力作が並び「これを習いたい、あれもしたい」という思いにさせられます。また、芸能発表・おはなし会・お茶席などもあり、たくさんの方に喜んで頂け、みなさんのパワーが伝わった熱い2日間となりました。



1年間の学習成果を発表！

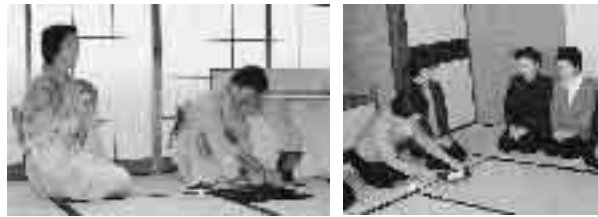
公民館まつり 開催

公民館の恒例行事である公民館まつりが各地区で行われました。公民館活動グループの1年間の締めくくりとして、日頃の練習成果を披露・展示しました。今年度も公民館が生涯学習の場として多くの人に利用してもらえるように公民館を運営します。

のうみ公民館まつり

【3月10・11日】

茶道教室（表千家）の会員11人によるお茶席コーナーが設けられました。講師の酒井先生は、まず床間の掛軸・お花の説明をして、お抹茶・お饅頭の頂き方を丁寧に説明しました。



▲日本文化の奥深さを感じさせるお茶

江田島公民館まつり

【3月10・11日】



江田島公民館と学びの館を会場として、お茶席・自主グループによる作品展示、舞台での芸能発表などたくさんの催しが行われました。

▲野外では牛もも肉の丸焼き実演が行われ、焼きたてに舌鼓する人たちが賑わいました

社会体育施設へ移管

学校の閉校により次の施設が社会体育施設となり、利用方法などが変わります。

施設名	利用申請場所	鍵の受取場所
宮ノ原体育館 (旧宮ノ原小学校)	①江田島公民館 ②生涯学習課	江田島公民館
津久茂体育館 (旧津久茂小学校)	①江田島公民館 ②生涯学習課	江田島公民館
沖体育館 (旧沖小学校)	①沖美支所 ②生涯学習課	沖美支所

※旧小用小学校体育館は江田島中学校の第2体育館となり、江田島中学校で利用申請できます。

おきみ生涯学習メッセ

【3月17・18日】



沖美公民館で学んでいる人たちが書道・絵画等の作品を展示しました。

訪れた人は展示作品に感心しながら芸術文化に触れて、楽しい一時を過ごしていました。



開催

小学校閉校式

母校に響け 私達の思い

小用小学校・津久茂小学校
宮ノ原小学校・沖小学校



▲思いを込めて歌う津久茂小児童たち

3月17日(土)に小用・津久茂小学校で、19日(月)に宮ノ原・沖小学校で閉校式が行われました。

小用小学校では、閉校式で新家 毅PTA会長が、「4000余名の卒業生にとっても、小用小学校は忘れ難きふるさと」と思いを伝えました。津久茂小学校梅比良 美保子校長は、「今年度が最後の年。児童・教職員ともに思い出に残るよう、工夫してきた」と振り返りました。

また、閉校式後に宮ノ原小学校では、記念碑の除幕式が行われ、記念碑を建立した中下 修司宮ノ原区長は、「記念碑を見て、学校での生活や先生のことを思い出してほしい」と思いを述べました。沖小学校では、「沖美音頭」の曲をYOSAKOI風にアレンジした踊りを披露しました。



▲校旗・校印を返還する樋上校長(右) 小用小学校87年の歴史に幕を下ろす。

▼いろいろな催しで力強く踊りを披露してきた沖小児童たち



▶三人の演奏のもと、宮ノ原小児童全員で校歌を歌う。

全国一斉に実施 全国学力・学習状況調査

全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図るために、調査を実施します。

調査実施日

4月24日(火)

調査対象

小学校第6学年および中学校第3学年の全児童生徒

教育委員会事務局 新事務所で業務を開始

教育委員会事務局は、3月26日(月)から大柿合同庁舎(大柿町大原)3階の新事務所で業務を開始しました。移転により住所、電話番号、相談・申請窓口などが変わりましたので、ご注意ください。市民のみなさまにはご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。

新事務所の住所

〒737-2213 江田島市大柿町大原505番地

新事務所の各課連絡先

調査内容

●教科に関する調査
小学校：国語・算数
中学校：国語・数学

※「知識」と「活用」に関する問題に分けて出題

●児童生徒に対する調査
学習や生活などに関する児童生徒アンケート

●学校に対する調査

指導方法や教育整備状況などに関する学校アンケート
詳しくは 学校教育課 指導係まで

教育総務課

☎(40) 3035

学校教育課

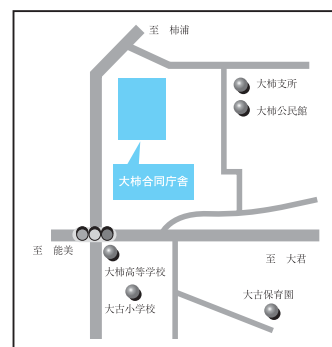
☎(40) 3036

生涯学習課

☎(40) 3037

各課共通FAX

FAX(57) 2711



図書館カレンダー						
● 4月 ●						
日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	⑩	17	18	19	20	21
22	⑬	24	25	26	⑭	28
⑮	⑯					

江田島図書館の月末整理日が変更

4月から江田島図書館の月末整理日は、能美図書館と同じになります。月末整理日は原則としてその月の末日ですが、その日が土曜日・日曜日・月曜日の場合はその月最後の金曜日が休館となります。お間違えのないようお願いします。

〈開館時間〉
午前9時30分～午後7時

□ 江田島図書館休館日
○ 能美図書館休館日
● 江田島・能美両館休館日



4月の保健行事日程



月日	保健事業	時間	会場
10 (火)	ポリオ予防接種	午後1時30分～2時(受付)	切串公民館
12 (木)	ポリオ予防接種	午後1時30分～2時(受付)	能美保健センター
13 (金)	ポリオ予防接種	午後1時30分～2時(受付)	沖美保健センター
16 (月)	アルコール健康相談会	午後1時30分～3時	江田島保健センター
18 (水)	BCG接種	午後1時30分～2時(受付)	江田島保健センター
19 (木)	食育チャレンジ隊	午前10時～11時30分	能美保健センター
23 (月)	ポリオ予防接種	午後1時30分～2時(受付)	鷺部公民館
25 (水)	ポリオ予防接種	午後1時30分～2時(受付)	江田島保健センター
26 (木)	ポリオ予防接種	午後1時30分～2時(受付)	大柿保健センター
27 (金)	すくすくベビーくらぶ	午前10時～11時30分	江田島保健センター

みんなきてね

おはなし会
日時 4月7日(出)・午後2時～

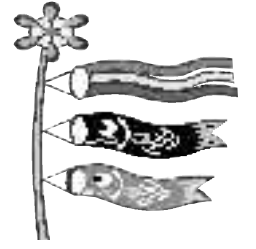
えほんの会
「おはなしレストラン」
日時 4月20日(金) 午前10時～

テーマ
「図書館(室)へ行こう」

ねっこぼっこ
日時 4月21日(出) 午後3時～

おはなしマラソン
日時 4月21日(出)
午前10時～午後5時
※延々といろいろなお話をしていきます。(正午～午後2時は休憩)

こいのぼりを作ろう
～第31回ふれあい広場～
日時 4月15日(日) 午前10時～
内容 私の「こいのぼり」作り ※子どもの日スペシャル会(5月5日開催)で、図書館の空を泳ぎます。
定員 24人(申し込み必要)



能美図書館 ☎(45)0075

児童文学誌「小鳥」
(第3号) 作品募集開始
募集作品 生活作文(小3まで)、童話、おきかえ詩(※)、小鳥の絵(児童のみ・表紙用)
※おきかえ詩: 自分を動植物や山・建物・自分以外の人などに、自分をおきかえて(なりきって)その思いを表現したもの。
12月発行予定です。募集内容の詳細は、能美図書館まで。

LPクラシック鑑賞会開催
日時 4月22日(日) 午前10時～
場所 2階研修室
内容(約13分) ショパン「小犬のワルツ」・「雨だれ」・「パッフェルベル」「カノン」
定員 24人(申し込み必要)



→長さ約5mののりの上に、酢飯と具をのせて、みんなで巻きました。

食育チャレンジ隊 平成18年度事業を終了

3月16日(金)、能美保健センターで平成18年度最後の食育チャレンジ隊が行われ、江田島市伝統料理のだいずうどんや巻き寿司などを調理しました。参加者の二藤愛さん(能美町中町)は、「子どもは田植えの光景がとても印象に残ったようです。これからも食育チャレンジ隊で、畑で何か植えたり収穫したりする体験をしたいですね」と話していました。

4月以降の食育チャレンジ隊日程(予定)

月日(曜日)	内容
4月19日(木)	トマトを育ててみよう
5月21日(月)	何をどれだけ食べる?～お弁当を作って出かけよう～
5月24日(木)	田植え体験
7月24日(火)	おいしいだしのとり方～ソーメン流し体験～
8月20日(月)	パン作り体験
8月23日(木)	お米の話
9月10日(月)	～おにぎりを作ろう～
9月20日(木)	稲刈り体験
10月中旬	いも堀り遠足
11月8日(木)	餅つき体験
12月20日(木)	野菜をどれだけ食べてる?～野菜を丸ごと食べてみよう～
1月21日(月)	お魚をおろして食べてみよう
1月31日(木)	食育紙芝居
2月18日(月)	江田島市の伝承料理を作ろう
2月21日(木)	
3月18日(火)	



平成19年度は年17回を予定 ～食育チャレンジ隊～
◎保健医療課健康推進係(40)3247

食育チャレンジ隊は、子ども(1歳6カ月から)とその保護者を対象にしています。在宅栄養士や食生活推進員、母子保健推進員の人たちと協力して、調理実習や農業体験などを通じた食育に取り組んでいます。

日々忙しい生活を送る中で、毎日の食の大切さをつい忘れがちになるもの。平成19年度の食育チャレンジ隊は、昨年よりも多い17回を予定しています。一度参加してみませんか?

※食育チャレンジ隊の内容・日時など詳細は、広報たじまの「お知らせ広場」へ毎号掲載しますので、そちらをご覧ください。

江田島図書館 ☎(42)1417

3月の新刊案内(一部)

分類	書名	著者名など
歴史	盗聴二・二六事件	中田 整一
芸術	もっと知りたい上村松園	加藤 類子
人生訓	目力の鍛え方	中谷 彰宏
政治	日本の裏金(上・下)	古川 利明
企業	はじめての経費削減100問100答	出口 秀樹他
家庭	定年後大全 2007-08	日本経済新聞生活経済部編
自然科学	こんどこそ!わかる数学	新井 紀子
医学	なぜ男にも乳首があるのか?	マーク・レイナー他
生活	30秒で痛みをラクにするアクティブ・エクササイズ	浦橋 一成
料理	辰巳芳子慎みを食卓に	辰巳 芳子
趣味	永田農法でかんたん、おいしい野菜づくり	永田 照喜治
小説	ひとり日和	青山 七恵
〃	物しか書けなかった物書き	ロバート・トゥーイ
〃	ひまわりのかっちゃん	西川 つかさ
児童よみもの	宮本輝	宮本 輝
〃	パピロちゃんとはるのおみせ	片山 令子
絵本	ホネのことならガイコツマン	のぶみ
〃	ママ	ジャネット・ウインター



私はこうしてだまされた

今月の一冊

ある日突然、だまし・恐喝の電話はかかってくる。そのときあなたは、どうやって身を守るか。架空請求詐欺に2度もひっかかってしまった著者の渾身の書き下ろし。

【出版社名】 すばる舎
【著者名】 日向野 利治
【著者紹介】 1939年栃木県生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。不動産業界・株式投資の事情通として評論活動を展開。

ふるさと訪ね歩き



沖美町の夕日

夕日がきれいな場所として知られる沖美町。同町から大竹市方面を臨むと、沈んでいく太陽の光が、眼前に広がる海に反射します。そこに描き出される光景は、思わず息をのむほどの美しさ。至福のひとつです。

編集後記

2月18日に行われた江田島市駅伝。スタート直後の写真を撮影しようと構えている私の横を、選手たちは一瞬で通り過ぎていきます。

いったいどれくらいのペースで走っているのだろうかという結果を見てみると、1位のチームは1kmを約3分20秒で走っていました。1000mではどのくらいだろうと計算してみると、20秒でした。私が頑張っても走ってもせいぜい15秒。何kmもペースを落とさずに走るランナーに脱帽です。

とはいえ、自分もかつてはスポーツをしていた者。久しくタイムを計測したことがないので、自分で1500m走を計ってみました。

ストップウォッチ代わりに腕時計をつけて全力疾走！しかし、ゴール後の時計は「0」の表示。ちゃんとボタンを押してなかったようです…。気をとり直して再度チャレンジが、つらくなり途中で歩いてしまいました。体力もですが、つらいからといってすぐに歩く精神力の方に、大きな問題があるようです。